

VRプロモーションのご提案

VRを使った

今までにない新しい集客・誘客のご提案

EMU corporation
株式会社 エム・コーポレーション

VRとは“体験”できる映像

VR(Virtual Reality)とは、「仮想現実」と訳され、2016年に元年を迎えた最新の技術です。
映像の中に入り込み、あたかもその場にいるかのような感覚を体験できる映像です。

その技術を活用し、VRでPRをするために誕生したのが“VPR”です。
現在すでにいくつかの企業や市区町村ではVRを活用したPRを取り入れはじめています。
VPRは、『広告宣伝』『人材募集』『ブランディング』『研修』で多く活用されております。

VRでPR



VPRの活用方法



工場

(VR工場見学)



オフィス

(VRオフィス見学)



幼稚園・保育園

(VR園見学)



ホテル・旅館

(多国語の案内VTR)



不動産

(物件情報・近隣情報)



飲食店

(メニュー・店舗紹介)



就職説明会

(採用コンテンツ)



地方創生

(住民誘致・観光案内)

VPRサービスの種類

	VRでPR  VPR(映像)	VRでPR  VPR(Web)
サービス概要	■ 市販のVRゴーグル・スコープをとおして、よりリアルな“体験”をすることが可能です。 ■ YouTube上で360度映像としての活用も可能で、今までにない新しいアプローチが可能になります。	■ 360度パノラマ写真で、オフィスツアーや施設案内などができるWEBサイトサービスです。 ■ マウストラッグやスワイプで好きな方向を見ることが可能です。
制作物	映像データ	WEBサイト
制作物の権利	お客様に帰属	弊社に帰属
料金形態	買い切り	月額制
特徴	オフライン環境で利用可能 VRゴーグル・スコープで利用可能 YouTubeのも活用ができる	情報のアップデートが可能 状況に応じて修正が可能 閲覧場所の操作ができる

VPRのメリット・デメリット

	 VPR(映像)	 VPR(Web)
メリット	①超高画質(5.7～8K)で閲覧が出来るため、キレイかつリアルな空間を発信できる ②ナレーションや文字・CGなどを入れることによってわかりやすく伝達ができる ③初期コストのみで半永久的に使用可能	①VR写真を利用したWEBサイトのためシーンやテキスト、情報の追加・修正が比較的容易 ②情報の更新・追加・修正が可能のため、サイトを常に最新の状態にできる ③場所やシーンの選択ができ、外部リンクも可能
デメリット	①動画のため、情報のアップデートや、シーンの追加など、修正が難しい ②再生している動画を閲覧するため、場所の選択や外部リンクができない	①画質を上げると容量が大きくなり、アクセスに時間がかかるため、動画などは向いていない ②買い切りでサイト作成する場合、高額になる
オススメ使い方	・動きがほしい使い方をする場合にオススメ オフィス見学、工場見学、老人ホーム見学、保育園見学、モデルハウス内見、研修VR、ブランディングVR、スポーツVR、など	・常に最新の情報が必要な場合にオススメ 賃貸不動産VR内見、飲食店VR、オフィスツアー、老人ホーム見学、保育園見学、店舗紹介、VR展示会、病院見学、神社仏閣VR、など

VPR(映像)の概要

企業の人材募集や広告宣伝などのプロモーション、企業理念の共有や研修など、ビジネスに特化した360度の**映像コンテンツ**の企画・制作を行っております。

■ 広告宣伝・販売促進

展示会やWEBやYouTubeで顧客に向けて発信できる『**VR製品紹介**』『**VR展示会**』『**VR工場見学**』を提案し**VR制作**を行っております。

■ 人材募集・採用活動・研修

人材募集での活用方法は、合同就職説明会や遠隔地での採用説明会のときに活用できる『**VRオフィス見学**』『**VR保育園見学**』『**VR施設見学**』を提案し**VR制作**を行っております。
遠隔地から現場のオフィスや施設の魅力を最大限に伝えることに最適です。

VPR(映像) 活用方法①

市販のVRゴーグルを装着することで、映像に没入することが可能になり、よりリアルな“体験”をすることが可能です。

展示会や就職説明会などのイベントや、研修などで活用する場合はVRゴーグルの使用を推奨しております。

一体型VRゴーグル



VRゴーグル自体にデバイスが内蔵されているため、VR映像データをいれることでオフライン環境での使用が可能です。また、高画質かつ高音質での閲覧が可能のため、没頭型のVRゴーグルとなっております。

推奨使用場所
展示会、就職説明会、研修、セミナー
製品発表会、採用活動など
オススメ度：★★★★★

VRスコープ



VRスコープは当社オリジナル筐体を提供し、不特定多数の利用客にアプローチし集客にもオススメです。

推奨使用場所
商業施設、観光施設、展示会、研修、セミナー
製品発表会など
オススメ度：★★★★☆

紙製VRゴーグル



折りたたみの紙製VRゴーグルは、スマホを挿入することで閲覧が可能です。プリントアウトなども可能かつ、低コストで大量導入が可能です。同時に不特定で使用するイベントなどにオススメです。

推奨使用場所
イベント、街頭販促、学園祭など
オススメ度：★★★★☆

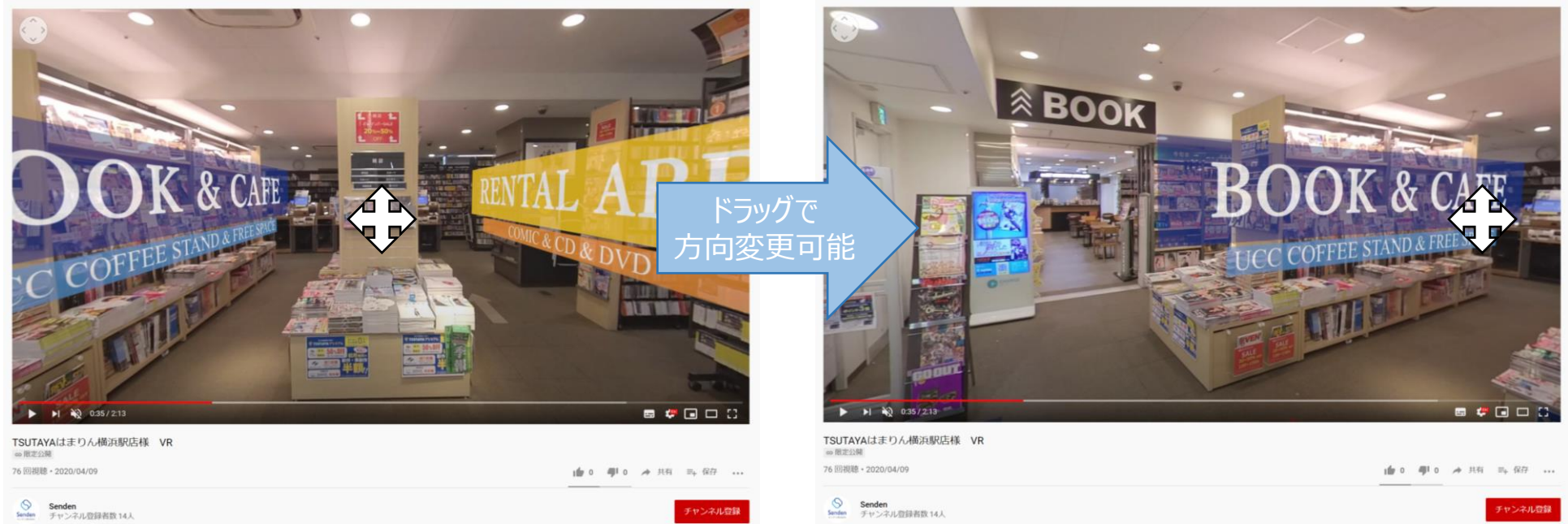
挿入型VRゴーグル



スマホ挿入型VRゴーグルは、低コストで没入感を味わえるVRゴーグルです。スピーカーやBluetoothのコントローラーなどが付属している場合があり、画質は劣りますが、より一体型に近いVRゴーグルです。

推奨使用場所
展示会、採用イベント、研修など
オススメ度：★★☆☆☆

VPR(映像) 活用方法②



360度の映像をYouTubeにアップロードすることにより、**全世界への発信**が可能です。

VRゴーグルを使用せず、スマートフォンやパソコンから閲覧ができるため、場所・人を選ばず、
様々なターゲット層に発信ができます。

360度の映像内に「隠れ〇〇を探す」などのエンタメ性を入れることで、複数回の視聴を促すことも可能です。

活用事例① VRオフィス見学



【制作内容】

合同就職説明会（採用イベント）などで活用できる、採用コンテンツ

【活用内容】

「オフィスを持っていく」をコンセプトに、VRオフィス見学を制作。日本全国で行われる合同就職説明会や自社採用イベントなどで活用。

就職説明会では、「VRオフィス見学実施中」という看板を

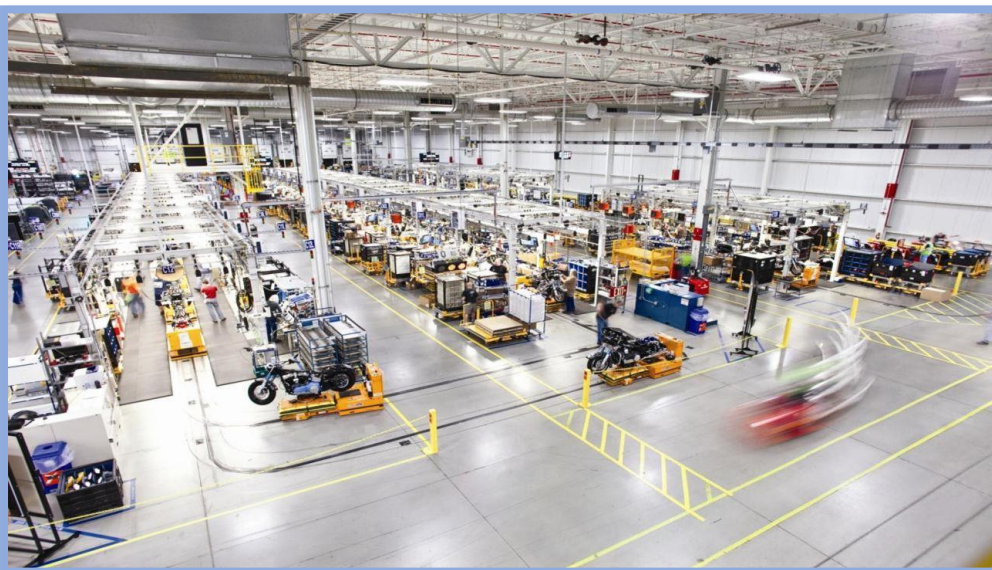
作成し、自社ブースで掲げていたところ、VRの珍しさから多数の学生がブース内へ訪れ、VRを体験。

ブースに来る学生の絶対数が通常より20%ほど増えた。オフィスの雰囲気も伝わり、選考希望者が続出し、結果採用に至った。

ポイント

VRゴーグルをかけているだけで宣伝効果抜群です。そのため、合同就職説明会など他と比較されてしまう際、VRで興味を惹き、そこからクロージングをかける手段としてかなり有効です。

活用事例② VR工場見学



【制作内容】

研修、広告宣伝用のVR工場見学

【活用内容】

工場の生産ラインをVRで撮影し、その映像に細かくテロップや写真などを合成し、機械の説明や操作方法をわかりやすく伝えることにより、工場までの移動費用・時間などの大幅なコストカットを実現した。また、何度も繰り返し閲覧が可能なので、基本操作の習得がスムーズになった。

営業コンテンツや宣伝用として、VR工場見学を制作。生産ラインや品質管理など見せることにより、安心感を与える。

ポイント

多国語で制作することにより、外国人の人財に向けた研修コンテンツを制作することも可能。他にも、Youtubeで発信することにより、自社商品のプロモーションや世界発信することもできる。

活用事例③ 展示会（逆VR）



【制作内容】

展示会用のVRの動画

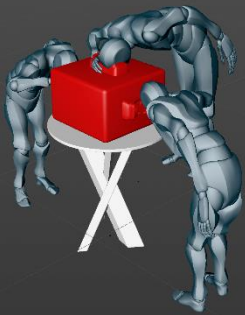
【活用内容】

“中心から周りを見渡す”というVRの概念を打破”

周りから中心を見る”という新しい概念のコンテンツ。
フルCGのVRコンテンツで覗き込む方向や場所によって見えるものが違い、数カ所から映像を見ると、映像の本意が理解できる。

また、映像だけではなく、展示物としてのインパクトも大きい。

VRゴーグルをかける手間がないため、流動的なプロモーションが可能。



ポイント

VRのコンテンツだけではなく、ゴーグルやデバイス自体を展示物にして、ブース内への誘客、話題作りを行うVRの新しい使い方。

VPR(Webサイト)の概要

オフィス見学ツアーや施設案内、賃貸マンションなどのVR内覧などを目的とした月額制のWEBサイト制作サービスです。

映像と違い、場所の差し替えや追加などが比較的簡単にできるため、常に最新の状態で発信が可能です。また、他社よりもシンプルかつ低価格で利用が可能です。

■ オフィスツアー・施設案内・工場見学

360度の写真を活用し、オフィスや施設、工場をWEB上で見学できるため、非接触で企業理解や採用活動を行うことができます。

また、WEB展示会やWEB製品発表会など、今までになかった宣伝活動が可能です。

■ VR内覧・VR内見

賃貸マンションやモデルハウスの内覧をWEB上で行えるため、転勤や上京などを目的とした遠方の顧客の獲得など、営業範囲拡大にもつながります。

VPR(Webサイト) 活用方法

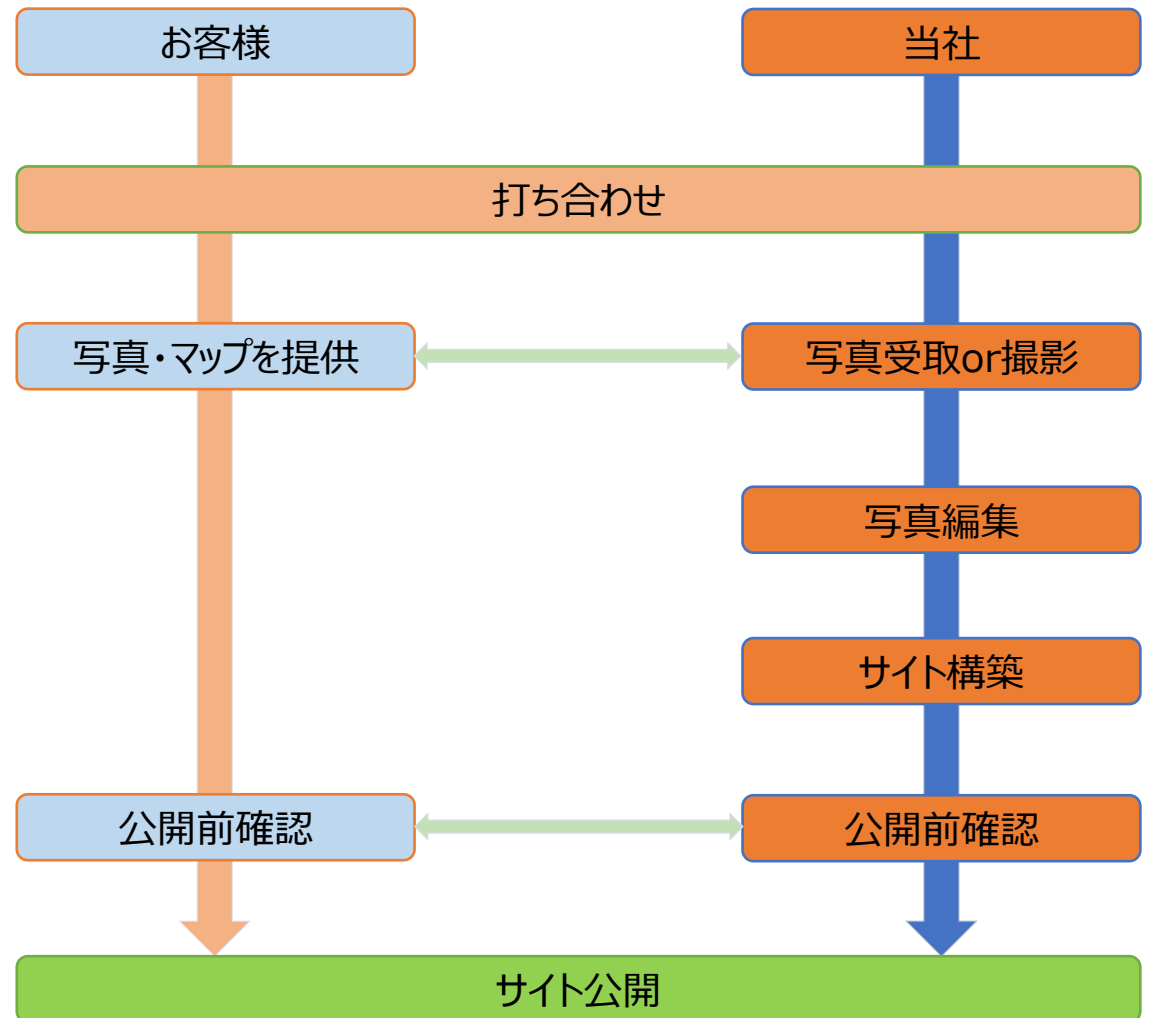


他社と違い、Webサイトの制作自体は弊社が行うため、お客様が行う工程は、『360度写真の提供』『マップの作成』『確認』の作業だけでOKです。

写真撮影やマップ作成のオプションもあるため、『確認』のみでサイト制作を行うことも可能です。

VPR(Webサイト) 制作フロー

WEBサイトの制作は、右記制作フローにて
サイト制作を行います。
お客様の活用目的に応じて、制作のイメージ
を共有してから制作に入るため、スムーズな
WEBサイト制作が可能です。



VPR(Webサイト) 比較表

		R社	S社	A社
初期費用	0円	0円	1.5万円～	45万円～
月額費用	1万円～	1万円～	6千円～	2万円～
ドメイン	子アドレス 設定可	ランダム 文字列	ランダム 文字列	ランダム 文字列
制作業務	運営会社が制作	お客様が制作	お客様が制作	運営会社が制作
メニューバー	あり	なし	なし	あり
写真編集	一部有料	有料	有料	有料
動画使用	△	×	○	○
ポップアップ	なし	なし	あり	あり

※『マップ機能』『外部リンク』『GIF・PNG画像の挿入』は全社対応可能です。